

授業科目	腫瘍専門外科医コース： 消化器がん特論		
区分・単位	演習 6単位 (選択)	講義番号	
年次・期別	1, 2, 3年次	曜日・時限	
教室		電話番号	
担当教員	教授：島田光生、丹黒 章 講師：栗田信浩、西岡将規 助教：居村 暁、森根裕二		
一般目標	消化器がんにおける診断および治療について説明できる。また、消化器がんに関する研究の方法論が理解でき、研究の結果が解釈できる。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消化器がんの診断につき理解できる。</li> <li>2. 消化器がんの手術療法につき理解できる。</li> <li>3. 消化器がんの薬物療法につき理解できる。</li> <li>4. 消化器がんの放射線療法につき理解できる。</li> <li>5. 消化器がんの緩和療法につき理解できる。</li> <li>6. 消化器がんに関する研究の方法論が理解できる。</li> <li>7. 消化器がんに関する研究の結果が解釈できる。</li> <li>8. 消化器がんに関する研究につき、その内容、結果をプレゼンテーションできる。</li> </ol>		

<p>概要</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消化器がん（食道、胃、大腸、肝胆膵がん）の診断につき知識を修得する。</li> <li>2. 消化器がん（食道、胃、大腸、肝胆膵がん）の手術療法（開腹手術、<u>低侵襲手術</u>）につき知識を修得する。</li> <li>3. 消化器がん（食道、胃、大腸、肝胆膵がん）の薬物療法につき知識を修得する。</li> <li>4. 消化器がん（食道、胃、大腸、肝胆膵がん）の放射線療法につき知識を修得する。</li> <li>5. 消化器がん（食道、胃、大腸、肝胆膵がん）の緩和療法（<u>緩和手術を含む</u>）につき知識を修得する。</li> <li>6. 消化器がんに関する研究の方法論につき、その知識を修得するとともに、研究法の実際につき学習する。</li> <li>7. 実際の消化器がんに関する研究の結果に対し考察を実施しレポートにまとめる。</li> <li>8. 消化器がんに関する研究につき、その内容、結果をプレゼンテーションする。</li> </ol>
<p>テキスト・参考書等</p>	<p>胃癌、食道癌、大腸癌、治療ガイドライン（日本胃癌、食道癌、大腸癌学会編）、消化器外科手術のための解剖学（MEDICAL VIEW）など</p>
<p>成績評価基準 成績評価方法</p>	<p>担当症例つき症例レポートを提出し、評価する。</p>
<p>研究活動との 関連</p>	